



発行者 株式会社 大幸

〒471-0079 豊田市陣中町2丁目2-8

TEL : (0565) 32-2213(代)

・地域限定版

FAX : (0565)32-1150

E-mail:kikaku@taikoh3.com

・隔月 発行

http://www.taikoh3.com

### 地震に備える補助制度

・問合せ 建築相談課 (Tel:34-6649) 豊田市  
< 広報とよた 4月号 No.1478より抜粋 >

項目	対象	制度の概要
木造住宅無料耐震診断	昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅(プレハブ・2X4(ツーバイフォー)などの特殊工法を除く)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●診断条件 現に居住していること 他</li> <li>●受付期間 随時 予定棟数 200棟</li> <li>●診断時期 年4回診断員を派遣予定。詳しくはお問合せください。</li> </ul> <p>※申込みは建築相談課で配布か市のホームページからダウンロードした申込書を同課へ提出</p>
木造住宅耐震改修費等補助事業	<p>【一般改修】</p> 市の無料耐震診断などを受けた昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の耐震改修工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>●補助条件 診断による評点が1.0未満のものを1.0以上(ただし診断評点が0.7以上1.0未満の場合は、評点に0.3を加算した数値以上)にすること。建築士と一緒に事前相談が必要</li> <li>●補助内容 耐震補強工事に要する費用、設計に要する費用、耐震補強に附帯する工事に要する費用を規定額の算定に従い加算して100万円まで補助</li> <li>●事前相談期間 4月 5日(月)~10月 8日(金) ※要予約</li> <li>●申請受付期間 4月12日(月)~10月29日(金)</li> <li>●募集予定戸数 先着 20戸</li> </ul>
	<p>【段階的改修】</p> 市の無料耐震診断などを受けた昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の段階的耐震改修工事(一段目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●補助条件 診断による評点が0.4以下のものを、一段目の改修工事で0.7以上にするか1階を1.0以上にすること。また二段目の改修工事により1.0以上の計画を策定すること。補助申請の前に建築士と一緒に事前相談が必要</li> <li>●補助内容 耐震補強工事に要する費用(附帯工事費含む)、設計に要する費用を規定額の算定に従い合計60万円まで補助</li> <li>●事前相談期間 4月 5日(月)~10月 8日(金) ※要予約</li> <li>●申請受付期間 4月12日(月)~10月29日(金)</li> <li>●募集予定戸数 先着 3戸</li> </ul> <p>※二段目の耐震改修工事を行う時に、上限30万円の補助制度を利用可</p>
木造住宅解体工事費補助事業	市の無料耐震診断などを受けた床面積30㎡以上の木造住宅の解体工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>●補助条件 診断による評点が0.7未満であること(住宅1棟すべて解体する場合に限る)。昭和56年5月31日以前に着工され、現に居住用として使用していること など</li> <li>●補助内容 解体工事に要する費用(上限20万円)</li> <li>●申請受付期間 4月 5日(月)~12月28日(火)</li> <li>●募集予定戸数 先着 60棟</li> </ul>

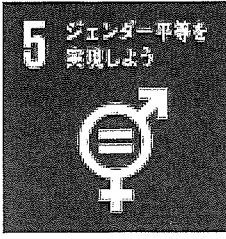

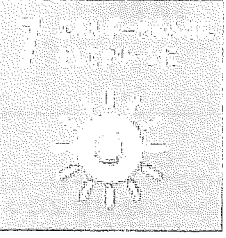
### その他の制度

- 耐震シルター・防災ベットの補助  
(高歯令者や障がい者が居住する住宅)  
耐震シルター・防災ベット整備工事に要する費用 <sup>上限30万円</sup>
  - 耐震シルター先着3戸、防災ベット先着1戸
  - ブロック塀等撤去補助  
道路に面した高さ1m以上のブロック塀などを全て撤去すること
- ※木造住宅以外の建築物の耐震改修費等の補助事業もあります。  
詳しくは 広報とよた 4月号 P.25 に掲載されていますので、広報または市のホームページをご覧ください。
- ※豊田市以外にお住まいの方は、各行政へお問い合わせいただく様を願います。  
全国各地で地震の発生が多くなりました。今一度地震への備えをしてみよう。

# SDGs 目標別の私たち家庭でできることの例

<大幸ライフ116号 2021.5>

※17項目の内、今回は 5,6,7 について取り上げます。

項目	目標	地域・国内での取り組み	国際的な取り組み
ジェンダー	 <p>5 ジェンダー平等を 実現しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家事を平等に分担する (仕事、子育てにおいて)</li> <li>役員決めの際、男女バランスを考えて選ぶ</li> <li>女性が活躍できるような環境を整備する</li> </ul>	<p>国際的な女性の雇対防止運動に寄付する</p> <p>NPO・NGOの中では、ジェンダーの問題員に取組んでいる団体があります。寄付することで問題解決のために活動資金が使われ、女性を支援し、助けることにつながります。</p>
水衛生	 <p>6 安全な水とトイレ を世界中に</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道の蛇口をこまめに止める</li> <li>油や食器の汚れを流さずに拭き取る</li> <li>風呂水を散水や洗濯に再利用する</li> <li>雨水タンクを設置し、散水等に利用する (行政の設置補助あり)</li> </ul>	<p>途上国の飲み水やトイレを作る活動を支援する (寄付する)</p> <p>子供たちが水汲みに費やす時間がなくなることで、4. 教育、1 貧困 問題員の改善にもつなげます</p>
エネルギー	 <p>7 Affordable and Clean Energy</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電などを導入または出資する</li> <li>カーボンオフセット旅行<sup>※A</sup>を申し込む</li> </ul> <p>↳ コロナが落ち着いてから</p> <p>※A 貝購入者が、旅行中のJR新幹線、特急列車の移動で発生する二酸化炭素排出量の相当額を別途支払うプラン</p>	<p>途上国でエネルギーを確保する活動を支援する (寄付する)</p> <p>※カーボンオフセットとは、日常や経済活動で逃すらないCO2などの温室効果ガスの排出量に合わせた削減活動や投資を行うこと</p>

## <お詫びと訂正>

前「から版120号」の記載内容に誤りかございました。右記の通り訂正させて頂きます。ご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

区分	①スマートハウス※A化設備	
	一体的導入※1	ZEH※2加算
補助率等	定額	定額 <del>一体的導入補助 に上乗せ加算</del>
上限額	15万円	20万円

豊田市のZEH  
一体的導入に加算  
ではなく、単独  
です。  
(昨年度は、加算でした。  
今年度から各々単独  
となりました。)

(住まいづくりのトータルコンサルティング)

# TAIKOH

## 株式会社 大 幸

〒471-0079 豊田市陣中町2丁目2-8  
(フリーダイヤル) 0120-36-2214

Email: kikaku@taikoh3.com

http://www.taikoh3.com

(ご意見・ご感想などありまむため、  
お便りのごさき。担当: 松岡まで)

